



みなさん 受け忘れていたワクチンはありませんか？

今年の春に沖縄で麻疹（はしか）の流行があったこと、覚えておられる方も多いと思います。国内では発生の少なくなった麻疹（はしか）ですが、近年の外国人旅行者の増加によって「持ち込み感染症」の懸念が高まっています。社会の中で生活していく上で、「**予防できる病気はワクチンを接種して防ぐ**」ということが大変重要なことです。

VPD＝「ワクチンで防げる病気」のことです

子どもたちの命にかかわる重大な病気。日本では、毎年多くの子どものたちが、ワクチンで予防できるはずの VPD に感染して、重い後遺症で苦しんだり、命を落としたりしています。世界中に数多くある感染症の中で、ワクチンで防げる病気はわずかです。

防げる病気だけでも予防して、大切な子どもたちの命を守りましょう。

出典 NPO 法人 VPD を知って子どもを守ろうの会



お子さまだけでなく、大人のワクチンも非常に大切です

子どもたちは自治体からの通知や案内によってワクチンを受けることができますが、お父さん、お母さんはいかがでしょうか？

ワクチンを受けた記憶や記録が残っていないことが多く、また、子どものころに受けたワクチンも免疫が低下し、病気に感染することも考えられます。

この度「**こどもとおとなのワクチンサイト**」というホームページが開設され、どの時期にどんなワクチンを受けるべきなのかが詳しく記載されています。上記の「**KNOW☆VPD**」のサイトでも大人のワクチンの検索ができます。年齢でみる不足している可能性のあるもの、渡航に必要なもの、妊婦さんに必要なものなど大変詳しく載っていますので、ぜひご確認ください。

子どもの定期接種については、受け忘れや通知書、予診票の紛失があれば、自治体（敦賀市ならばひふる）に問い合わせただけで検索や再発行が可能ですし、当クリニックに受診の際にお気軽にご相談してください。

毎日暑い日が続いていますが、夏を乗り切って頑張りましょう。



KNOW☆VPD! VPD を知って、子どもを守ろう。 <http://www.know-vpd.jp>

こどもとおとなのワクチンサイト <https://www.vaccine4all.jp>